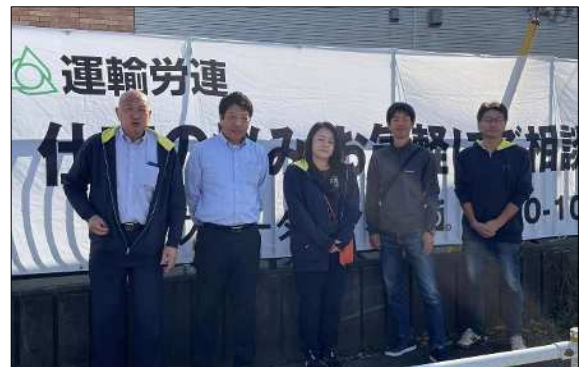


20231109 第161回『運輸の日』

9日、東神トラックステーションにて、第161回『運輸の日』を実施、本日の行動者は湘南地区連絡協議会のメンバー3人、ヤマト運輸労働組合厚木支部より2人にて行動しました。大型トラックの走行速度の規制緩和、国土交通省トラックGメンへの情報発信、仕事上の悩み事などの聞き込み、また、運輸労連のリーフとアンケート調査についても協力を呼びかけました。



【速度規制緩和の賛成意見】

- 追い越しの際、リスクが低くなる。
- 430 休憩を回避できる。10キロあげるだけで2～30分変わってくる。

【速度規制緩和の反対意見】

- 事故が起きる確率が高くなる。
- 仕事が早くなっても、その分新たな仕事が増える。時短にはつながらない。



今回、初めてトラックGメンの取り組みを見たときに、荷主からの無理難題にYESと応えることしかできなかった業界。このGメンの取り組みで荷主や元受け事業者が、改善をしてくれることを期待している。

※トラックGメンは、関係行政機関とも緊密に連携し、荷主・元受事業者の本社の対し、法の意基づく『働きかけ』『要請』等を実施し、早急な改善を促進しています。

○恒常的に長い待ち時間。○過積載になるような依頼。○無理な到着時間の設定。○異常気象時の運行指示。○依頼(契約)にない付帯作業。○運賃・料金等の不当な据え置き。など、『目安箱』投稿サイト(国土交通省HP内)より情報発信ができる仕組み。トラックGメンは事業者・ドライバーの見方！是非、利用してもらいたい。

【行動者の感想】

神奈川県連第 161 回の組織拡大全国統一行動 4 日目、東神トラックステーションで、6 名の参加で行いました。

昨日に続き秋晴れの中、労連パンフレットの配布、国土交通省からのパンフレットの配布、高速道路速度制限緩和に対するドライバーさんの意見を聞きました。速度制限に関しては賛否両論ありお互い平行線でどう判断されるかわからない問題だと思いました。

あと 1 日、明日も神奈川県連ならではの活動を宜しく願います。

今井 勇（ヤマト運輸労働組合厚木支部）

第 161 回『運輸の日』に参加してきました。朝から秋晴れの活動日和、午前中は駐車場の空きもありましたが、いつも通りドライバーさん達はカーテン閉めて休憩中!!

今回は高速道路速度規制と積込先と配送先での問題ありませんか?の意見を聞きました。

速度制限に関しては、賛否両論でした。100 キロになった方がいいと言う人、今まで通り 80 キロでいいと言う人 20 キロ速度早くなってもそんなに変わらない!!危険度が増す。積込先配送先に関しては、長い待ち時間を何として欲しい。時間設定の問題など様々な意見が聞けました。本日は、午後の方がアンケート調査が進みました。また頑張ります。

伊丹 正彦(ヤマト運輸労働組合湘南支部)

高速道路の速度規制緩和についてアンケートしました。

100 キロにしてもそれほど変わらないので、80 キロのままで良いのではという意見が多くありました。

しかし 120 キロ道路は 80 キロだと 40 キロの速度差があり危険なので、その区間では 100 キロにする方が良いのではという意見がありました。

トラックの待ち時間については、現場の荷受け担当者としても捌ききれないようなので、問題は経営者の意識にありそうです。

この目安箱投稿サイトがもっと利用されて機能すれば、改善されていくとおもいます。

宮川 哲与(ヤマト運輸労働組合厚木支部)

本日は東進トラックステーションにて組織拡大活動に参加しました。

前回、猛暑の中の活動とは違い快適な陽気の中での活動になりました。大型車の高速道路 80 キロ規制を 100 キロに緩和する動きがある事についてドライバーさん各々の意見を聞いて回りました。

賛成意見としましては空いてる道なら早く着く。反対意見としましては、到着自体あまり変わらないのであげる必要はない。

また荷物を積んだ状態では速度をあげられず一般車に煽られる事もあるとの意見もありました。配送先での待ち時間等の困り事を投稿できる案内チラシの配布もしました。

ドライバーさんの方々とお話して感じた事は速度問題より運送業界の置かれている状況を変えなければならぬという事を感じました。

巽谷 俊介(ヤマト運輸労働組合湘南支部)

神奈川県連、運輸の日 4 日目。東神トラックステーションにて統一行動のアンケート調査に参加してきました。
高速道路の大型車両の走行速度変更に関してのご意見を伺いました。
現状の車のリミッター設置により実態として 100 キロ走行は不可能であり、また各社内規定速度のルールもあり 80 キロが妥当とのことでした。
北は北海道苫小牧。西は九州福岡、四国高松からと各地のドライバーさんのご意見を頂戴しましたが、みなさんスピードを上げるより事故がなくスムーズに高速道路を走行したいとのご意見が多かったと思います。
みなさん休息中にもかかわらず、アンケートに気持ちよくご協力頂き、ありがたかったです。

岡村 紀子(ヤマト運輸労働組合厚木支部)